１．進級・卒業等の要件

本学では、進級するために次の要件を設定しています。要件に満たない場合は進級することができません。また、各学年１年以上の在学が必要となりますので、各学年１年未満の在学での進級はできません。なお、休学期間は在学期間から除かれます。

※本学での在学可能期間は８年です。

（１）第２学年への進級要件

第１学年終了時の取得単位数が２４単位以上の場合、第２学年へ進級することができます。また、２０単位以上取得したが２４単位に満たなかった場合は、仮進級として２年に進級したとみなしますが、学生支援・教育センターからの指導を受け計画的に授業科目を履修する必要があります。

（２）第３学年への進級要件

第２学年終了時の取得単位数が６０単位以上の場合、第３学年へ進級することができます。また、５０単位以上取得したが６０単位に満たなかった場合は、仮進級として３年に進級したと見なしますが、学生支援・教育センターからの指導を受け計画的に授業科目を履修する必要があります。

（３）第４学年への進級要件

第３学年終了時の取得単位数が１００単位以上の場合、第４学年へ進級することができます。また、８５単位以上取得したが１００単位に満たなかった場合は、仮進級として４年に進級したと見なしますが、学生支援・教育センターからの指導を受け計画的に授業科目を履修する必要があります。

■進級に必要な最低単位数

	第２学年へ	第３学年へ	第４学年へ
単位数	24	60	100

下記の場合は、仮進級者として取り扱いますが、次学年へ進級するためには、学生支援・教育センターからの指導を受け計画的に授業科目を履修する必要があります。

①１年生から２年生へ　　２０単位以上取得したが２４単位に満たなかった場合
②２年生から３年生へ　　５０単位以上取得したが６０単位に満たなかった場合
③３年生から４年生へ　　８５単位以上取得したが１００単位に満たなかった場合

（４）卒業の要件

第４学年終了時で１２５単位以上取得し、また、各分類で次の単位数を取得した者を卒業とします。

■卒業に必要な最低単位数一覧

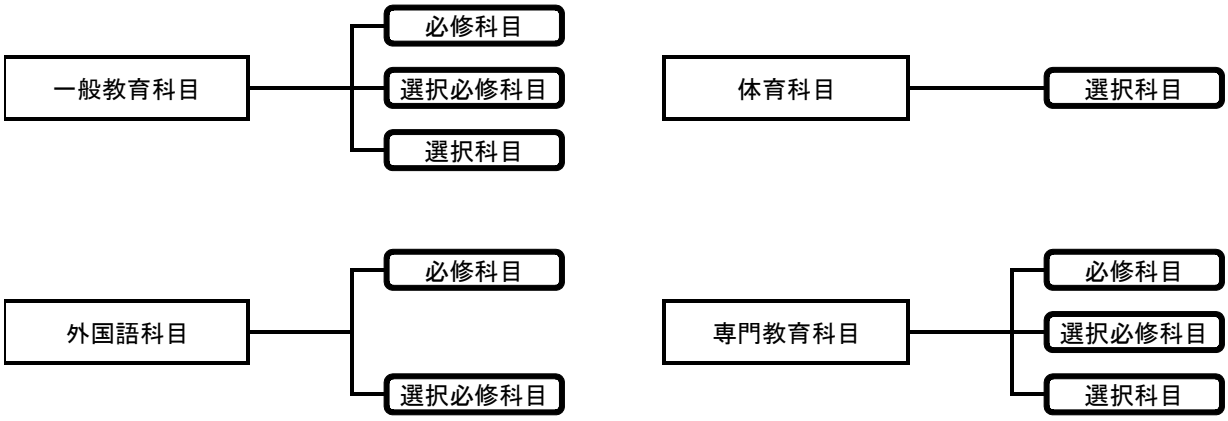
<table>
<tr><th rowspan="3"></th><th colspan="9">共通教育科目</th><th colspan="4">専門教育科目</th><th rowspan="3">その他
選択
※2</th><th rowspan="3">合計</th></tr>
<tr><th colspan="4">一般教育科目</th><th colspan="3">外国語科目</th><th>体育科目</th><th rowspan="2">共通教育科目合計</th><th rowspan="2">必修</th><th rowspan="2">選択必修</th><th rowspan="2">選択</th><th rowspan="2">専門教育科目合計</th></tr>
<tr><th>必修</th><th>選択必修
(専門基礎)</th><th>選択必修
(一般教養)</th><th>選択</th><th>必修</th><th>選択必修</th><th></th><th>選択</th></tr>
<tr><td>応用化学生物学科</td><td rowspan="3">21</td><td rowspan="3">6</td><td rowspan="3">6</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">4</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">42</td><td>27</td><td>6</td><td>44</td><td rowspan="3">77</td><td rowspan="3">6</td><td rowspan="3">125</td></tr>
<tr><td>電子光工学科</td><td>39</td><td>－</td><td>38</td></tr>
<tr><td>情報システム工学科</td><td>38</td><td>2</td><td>37</td></tr>
<tr><td colspan="9">3 ※1</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

※１　その他選択（共通教育科目）３単位
一般教育必修２１単位、一般教育選択必修（専門基礎）６単位、一般教育選択必修（一般教養）６単位、外国語必修２単位、外国語選択必修４単位（外国語選択必修①から英語基礎１及び英語基礎２又は英語 1B 及び英語 2B の２科目２単位、外国語選択必修②から２単位以上の取得が必要。）の他に、共通教育科目で３単位以上を取得すること。

※２　その他選択（全体）６単位
共通科目または専門教育科目から６単位以上取得すること。

２．科目の分類・種別

科目は、４つに分類され、さらに３種類に分けられています。



分 類

（１）一般教育科目
豊かな人間性と広範な知識、総合的な思考力を身につけるため、人文、社会、自然科学の各分野にわたる科目（選択）と専門教育に結びつく基礎的な科目（必修）を設定しています。

（２）外国語科目
高度な語学力と国際感覚を身につけるため、必修科目と選択科目を設定しています。

（３）体育科目
体力増進と健康の維持を期するため、選択科目を設定しています。

（４）専門教育科目
高度な専門知識への対応能力、国際的な学術研究の感覚を身につけるため、講義・実験･実習などの専門的な科目を設定しています。

種 別

（１）必修科目
履修を義務付けられた科目で、１単位でも取得もれがあると卒業できません。

（２）選択必修科目
選択科目のうち、指定された科目のうちから決められた単位数を取得してください。

（３）選択科目
自分の興味のあるものを選択し、卒業に必要な単位に加えることができます。

３．履修科目一覧

共通科目

（１）一般科目

区分	学年	春　学　期			秋　学　期		
		科　目　名	単位数	備考	科　目　名	単位数	備考
必修	1	数学A	3	⑤	数学A	3	⑤
		サイエンス基礎	2		テクノロジー基礎	2	
		化学入門	2		物理学入門	2	
		生物学入門	2		情報技術概論	2	
		エレクトロニクス入門	2		理工学基礎実験	2	
		情報学基礎演習	2				
選択必修（専門基礎）	1				数学B	2	
					データサイエンス	2	
					エレクトロニクス基礎	2	
					インフォマティクス基礎	2	
					化学基礎	2	
	2	数学C	2				
		生物学基礎	2				
		力学	2				
		熱力学	2				
		人間情報科学	2				
		基礎フーリエ数学	2				
選択必修（一般教養）	1～2				宗教と科学技術	2	
					くらしと政治	2	
					人と社会	2	
					北海道の歴史	2	
					心理学入門(遠隔)	2	注1
					日本国憲法(遠隔)	2	注1
	2～3	哲学と世界	2				
		倫理と人間	2				
		心の科学	2				
		論理学入門	2				
		現代の社会経済	2				
		くらしと法律	2				
選択	1	初歩の物理学	2		キャリア形成A2	2	注2
		数学基礎	2				
		キャリア形成A1	2	注2			
	2	キャリア形成B1	2	注2	キャリア形成B2	2	注2

【卒業要件】

① 必修科目は、２１単位を取得すること。
② 選択必修（専門基礎）科目は、６単位以上を取得すること。
③ 選択必修（一般教養）科目は、６単位以上を取得すること。
④ 共通教育科目（一般科目・外国語科目・体育科目）は合計４２単位以上取得すること。
⑤ 数学Aは春学期・秋学期ともに同じ内容のため、いずれかの学期で単位を修得すればよい。

【注意事項】

注1) 秋学期の「心理学入門」、「日本国憲法」は、一部対面及び遠隔（e-learning等）で行います。

注2) CAP制の対象外科目です。また、再履修はできません。

（２）外国語科目

区分	学年	春　学　期			秋　学　期		
		科　目　名	単位数	備考	科　目　名	単位数	備考
必修	1	英語1A	1		英語2A	1	
選択必修①	1	英語1B	1		英語2B	1	
		英語基礎1	1		英語基礎2	1	
選択必修②	2	中国語1	2	注1	中国語1	2	注1
		フランス語	2	注1	中国語2	1	
					ドイツ語	2	
	3	中国語3	1		技術中国語1	1	
	4	技術中国語2	1				
	2～3	英語中級1A	2		英語中級2A	2	
		英語中級1B	2		英語中級2B	2	
		英語中級1C	2		英語中級2C	2	
		英語中級1D	2		英語中級2D	2	
	3～4	英語上級1A	2		英語上級2A	2	
		英語上級1B	2		英語上級2B	2	
		英語上級1C	2				

区分	科　目　名	単位数	備考
選択必修②	認定英語1	2	注2
	認定英語2	2	注2
	認定英語3	2	注2

※上記の科目は、TOEIC のスコア又は、英検の級により単位を認定します。

【卒業要件】

外国語科目は、必修２単位、選択必修①２単位、選択必修②２単位の計６単位以上修得すること

①　外国語必修科目は、２単位を取得すること。

②　外国語　選択必修科目①は、英語基礎１及び英語基礎２又は英語１Ｂ及び英語２Ｂの２科目２単位を修得すること。

③　外国語　選択必修科目②は、２単位以上修得すること。

【注意事項】

注1)　選択科目②のうち、中国語１、ドイツ語、フランス語、英語中級・上級は受講者を制限するため、学期の始めに履修科目希望調査を行います。

注2)　CAP制の対象外科目です。

（３）体育科目

区分	学年	春　学　期			秋　学　期		
		科　目　名	単位数	備考	科　目　名	単位数	備考
選択	1	スポーツ総合1	1	注1	スポーツ総合2	1	注1
		健康科学	1				

【注意事項】

注1)　CAP制の対象外科目です。

専門教育科目

（1）応用化学生物学科

区分	学年	春　学　期			秋　学　期		
		科　目　名	単位数	備考	科　目　名	単位数	備考
必修	2	光サイエンス実験A	2		光サイエンス実験B	2	
		マテリアル科学A	2		コンピュータプログラミング1	2	
		有機化学基礎	2		高分子科学	2	
		オプティクス	2		光生物学	2	
		分析科学	2				
	3	コンピュータアプリケーション	2				
	4	輪講	1	注4			
		卒業研究A	3	注4	卒業研究B	3	注4
選択必修	3	バイオ電子フォトニクス実験A	2	①ｸﾞﾙｰﾌﾟ	バイオ電子フォトニクス実験B	2	①ｸﾞﾙｰﾌﾟ
		マテリアルフォトニクス実験A	2	②ｸﾞﾙｰﾌﾟ	マテリアルフォトニクス実験B	2	②ｸﾞﾙｰﾌﾟ
	4	バイオ・メディカルフォトニクスセミナー	2	①ｸﾞﾙｰﾌﾟ			
		マテリアルフォトニクスセミナー	2	②ｸﾞﾙｰﾌﾟ			
選択	2	生化学	2		有機化学	2	
		マテリアル科学B	2		生物学基礎A	2	
		量子科学入門	2		電磁気学	2	
		システムズエンジニアリング	2		分子生物学	2	
		地学概論1	2		ディジタル回路	2	
		地学実験	1	注1	地学概論2	2	
					物理学実験	1	注2
	3	医用無機材料	2		無機エレクトロニクス・フォトニクス	2	
		医学概論	2		医用高分子	2	
		フォトニクスポリマー	2		フォトニクス物性物理	2	
		バイオ高分子	2		化学工学	2	
		バイオフォトニクス	2		医用レーザ工学	2	
		アナログ回路	2		バイオエレクトロニクス	2	
		レーザ概論	2		ナノフォトニクスデバイス	2	
		バイオミメティクス	2		エレクトロニクス計測	2	
		分子デザイン	2		有機エレクトロニクス・フォトニクス	2	
		環境化学	2		生物試料分析	2	
		生物学実験	1	注1	生物学応用	2	
					化学実験	1	注2

区分	学年	科　目　名	単位数	備考
選択	3	インターンシップ	2	注3

【卒業要件】

① 必修科目は、２７単位を取得すること。
② 「バイオ電子フォトニクス実験Ａ・Ｂ」、「マテリアルフォトニクス実験Ａ・Ｂ」、「バイオ･メディカルフォトニクスセミナー」、「マテリアルフォトニクスセミナー」については、①ｸﾞﾙｰﾌﾟ、②ｸﾞﾙｰﾌﾟのいずれかを選択して合計６単位を取得すること。
③ 専門教育科目については必修、選択必修、選択科目合計で７７単位以上を取得すること。

【注意事項】

注1） ８月下旬に実施予定。（集中講義）
注2） ２月上旬～中旬に実施予定。（集中講義）
注3） キャリア支援課より別途指示があります。この科目は履修登録を行う必要はありません。CAP制の対象外科目です。
注4） CAP制の対象外科目です。

（２）電子光工学科

区分	学年	春　学　期			秋　学　期		
		科　目　名	単位数	備考	科　目　名	単位数	備考
必修	2	コンピュータプログラミング1	2		コンピュータプログラミング2	2	
		コンピュータシステム概論	2		フーリエ応用	2	
		ユビキタスネットワーク概論	2		アナログ回路	2	
		ディジタル回路	2		制御工学概論	2	
					振動・波動論	2	
					光システム実験	2	
	3	コンピュータアプリケーション	2				
		ディジタル信号処理	2				
		エレクトロニクスデザイン	2				
		電子光工学実験	2		電子光工学プロジェクト	2	
	4	光システム輪講	1	注4			
		光システムセミナー	2				
		卒業研究A	3	注4	卒業研究B	3	注4
選択	2	環境学	2		電磁気学	2	
		システムズエンジニアリング	2		システム統計	2	
		オプティクス	2		情報セキュリティ	2	
		離散数学	2		数値計算概論	2	
	3	量子力学	2		半導体デバイス工学	2	
		フォトニクスデバイス	2		医用レーザ工学	2	
		フォトニクス計測	2		量子エレクトロニクス入門	2	
		半導体科学	2		ナノフォトニクスデバイス	2	
		電磁波工学	2		光ファイバシステム	2	
		シミュレーション工学	2		エレクトロニクス計測	2	
		日中比較文化論	2		ロボティクス	2	
		システム制御論	2		画像工学	2	
		幾何学概論	2		マイクロコンピュータ実習	2	
		統計解析	2		代数学Ｉ	2	注2
		半導体基礎	2		企業リテラシ	2	
		センサ工学	2		情報通信ネットワーク工学	2	
		代数学概論	2	注2	教育とコンピュータ	2	
		ユーザインターフェース	2	注3	情報と職業	2	
	4	幾何学Ｉ	2		複素関数と特殊関数	2	注3
					幾何学Ｉ演習	1	注3

区分	学年	科　目　名	単位数	担当者
選択	3	インターンシップ	2	注1

【卒業要件】

専門教育科目については必修、選択科目合計で７７単位以上を取得すること。

①　必修科目は、３９単位を取得すること。

【注意事項】

注1)　キャリア支援課より別途指示があります。この科目は履修登録を行う必要はありません。CAP制の対象外科目です。

注2)　2017年度入学者の「代数学Ｉ」は春学期に開講します。2018年度入学者は2020年度春学期に「代数学概論」を開講し、秋学期に「代数学Ｉ」を開講します。

注3)　開講時期を変更しています。

注4)　CAP制の対象外科目です。

（３）情報システム工学科

区分	学年	春　学　期			秋　学　期		
		科　目　名	単位数	備考	科　目　名	単位数	備考
必修	2	Cプログラミング	2		統計学基礎	2	
		フーリエ基礎	2		Javaプログラミング	2	
		離散数学	2		情報通信システム概論	2	
		情報処理システム論	2		電子回路	2	
					電子回路実習	1	
					情報処理プロジェクト	2	
					アルゴリズムとプログラミング	2	
					サービス科学	2	
	3	システムデザインプロジェクト	2				
		コンピュータネットワーク	2				
		ソフトウェア工学概論	2				
	4	情報システムセミナー	2				
		輪講	1				
		卒業研究A	3		卒業研究B	3	
必修選択	3				ハードウェアシステムプロジェクト	2	②
					ICTソリューションプロジェクト	2	
					サービスプロジェクト	2	
選択	2	コンピュータアーキテクチャ	2		情報セキュリティ	2	
		コンピュータと言語処理	2		オペレーティングシステム	2	
		モバイルコンピューティング	2		文章技法1	2	
		線形代数Ⅰ	2		線形代数Ⅱ	2	
	2～3				フーリエ応用	2	
	3	情報通信理論	2		情報通信ネットワーク工学	2	
		ディジタル信号処理	2		センサネットワーク	2	
		人工知能	2		webシステムプログラミング	2	
		データベース工学	2		データマイニング	2	
		ユーザビリティ工学	2		感性工学	2	
		統計解析	2		教育とコンピュータ	2	
		フォトニクスシステム	2		代数学Ⅰ	2	注3
		経営学	2	注2	サービス工学	2	
		幾何学概論	2		企業リテラシ	2	
		ユーザインターフェース	2	注4	人間コミュニケーション論	2	
		代数学概論	2	注3	数値計算概論	2	
					情報と職業	2	
					文章技法2	2	
	4	ソフトウェアデザイン	2		複素関数と特殊関数	2	注4
		幾何学Ⅰ	2		幾何学Ⅰ演習	1	注4

区分	学年	科　目　名	単位数	担当者
選択	3	インターンシップ	2	注1

【卒業要件】

専門教育科目については必修、選択必修、選択科目合計で７７単位以上を取得すること。

① 必修科目は、３８単位を取得すること。

② 選択必修科目は、ハードウェアシステムプロジェクト、ICTソリューションプロジェクト サービスプロジェクトから１科目２単位を修得すること。

【注意事項】

注1) キャリア支援課より別途指示があります。この科目は履修登録を行う必要はありません。CAP制の対象外科目です。

注2) 集中講義で実施

注3) 2017年度入学者の「代数学Ⅰ」は春学期に開講します。2018年度入学者は2020年度春学期に「代数学概論」を開講し、秋学期に「代数学Ⅰ」を開講します。

注4) 開講時期を変更しています。

注5) CAP制の対象外科目です。

４．ＣＡＰ制（キャップ制）・・・・・・・・・・履修単位数の上限設定

単位取得に必要な学習時間の確保のため、一学期に履修登録できる総単位数に上限を設定しています。

●履修上限単位　・・・・・・「スポーツ総合１・２」、「キャリア形成Ａ１・Ａ２・Ｂ１・Ｂ２」、「認定英語１・２・３」、「インターンシップ」，「輪講」「卒業研究Ａ・Ｂ」、「自由科目（教職に関する科目、卒業要件に算入しない他学科履修科目）」を除いて **全学年各学期２２単位** を標準とします。

【例外】

（１）前学期の学期 **ＧＰＡ** が２．５以上の学生＝２４単位
（２）前学期の学期 **ＧＰＡ** が１．６～２．４の学生＝２２単位（標準）
（３）前学期の学期 **ＧＰＡ** が１．５以下の学生＝２０単位

５．ＧＰＡ（Grade Point Average）

学生一人ひとりの履修科目の成績の平均を数値により表したものです。具体的な算出方法については次のとおりです。

【ＧＰＡ計算方法】

ＧＰＡを算出する際は、成績評価を受けた卒業要件に含まれる全ての科目を対象 として算出します。（自由科目（教職に関する科目、卒業要件に算入しない他学科履修科目）はＧＰＡに算入しません。）

①成績に付与されるＧＰ

成績評価	秀	優	良	可	不可	未受験欠席	認定
点　　数	100～90	89～80	79～70	69～60	59 以下	－	－
Ｇ　　Ｐ (Grade Point)	**４．０**	**３．０**	**２．０**	**１．０**	**０**	**０**	**対象外**

※認定英語１・２・３、他大学等で取得した単位を認定した場合の単位は、ＧＰＡに算入しません。

②ＧＰＡ計算式

不可には未受験欠席も含む

(4.0×秀の単位数) の合計＋ (3.0×優の単位数) の合計＋ (2.0×良の単位数) の合計＋ (1.0×可の単位数) の合計＋ (0×不可の単位数) の合計

履修単位数

※成績が「不可」又は「未受験欠席」の科目は、GP は０となりますが分母の「履修単位数」に当該科目の単位は含まれます。また，小数点第２位以下を四捨五入して表記します。

③学期ＧＰＡと通算ＧＰＡ

●学期ＧＰＡ・・・・・・・・・その学期で評価を受けた科目により算出したＧＰＡ
●通算ＧＰＡ・・・・・・・・・各学期に評価を受けた科目の総和により算出したＧＰＡ

６．履修中止制度

履修中止制度とは，一定期間履修し「授業内容が期待していたものと違う」・「授業を理解するための知識が無かった」等の理由により，学期の途中で履修を中止することを認める制度です。但し，必修科目及び専門選択必修科目は認められません。履修の中止を認めた科目はＧＰＡに算入しません。

７．ＧＰＡの成績証明書への記載

成績証明書には、ＧＰＡを記載しません。但し、進学・就職でＧＰＡの記載が必要であり、本人が希望する場合は『通算ＧＰＡ』のみを記載することができます。また、『学期ＧＰＡ』並びに『通算ＧＰＡ』については学期始めに通知しますので、ＧＰＡによる履修可能単位数を確認してください。

８．ＧＰＡの活用

ＧＰＡの活用事例は下記のとおりです。

- ＧＰＡ１．５未満の学生への個別履修面談
- 各種奨学金の選考資料
- 表彰者選考資料
- 企業への推薦者決定の参考資料
- 大学院入学試験筆記試験免除制度の要件確認資料など

９．成績について

成績評価は、「秀」、「優」、「良」、「可」、「不可」、「欠席」、「認定」があります。

評価	点　数
秀	１００ ～ ９０点
優	８９ ～ ８０点
良	７９ ～ ７０点
可	６９ ～ ６０点
不可	５９ ～ ０点
欠席	評価しない （成績表に記録されます）
認定	―

１０．取得可能学位

学士（理工学）